

国立天文台・天文情報センター・特別客員研究員 中桐正夫

***小島信久氏が1975年4月6日にM51付近を撮影したフィルム3枚発見**

国立天文台旧図書館で古い天体写真乾板が見つかり、2008年に発足した天文情報センターアーカイブ室でその整理を分担して行っている。筆者は旧図書館で発見される天体写真以外の雑乾板・フィルムなどの整理を引き受けてきた。

筆者が整理している雑乾板・フィルムには天体写真も含まれている。今回収蔵したフィルムは1975年(昭和50年)4月6日撮影の小島信久氏のブロー二判の3枚である。撮影対象はM51、撮影日時は表1のとおりである。

	年	月	日	Exp始	Exp終	Exp
1	1975	4	6	23h10.0m	23h16.0m	6m
2				23h20.0m	13h25.0m	5m
3				23h40.0m	23h45.0m	5m

表1

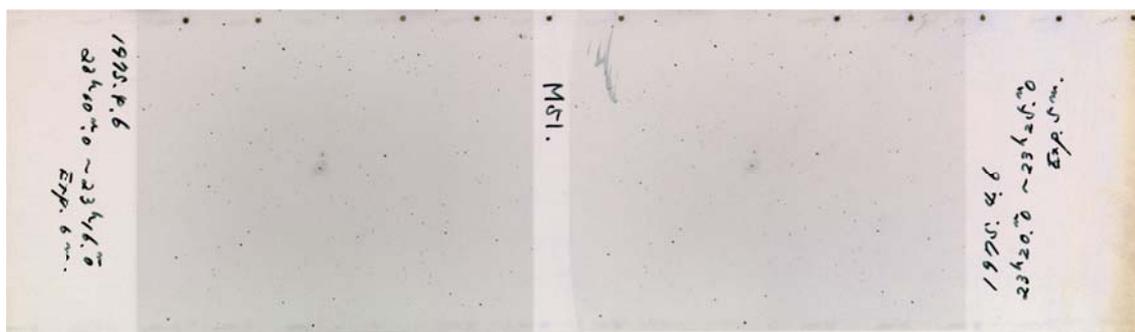


写真1 左:表1の1m

右:表1の2

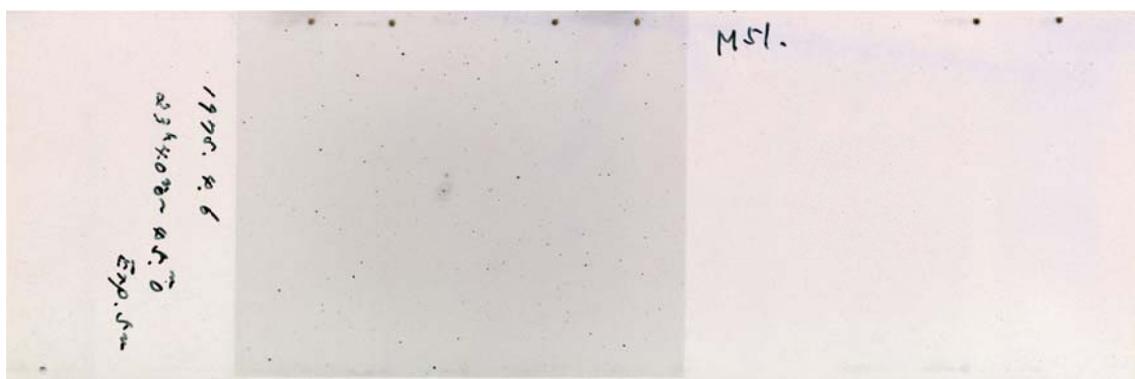


写真2 表1の3

東京天文台の新天体担当者への手紙が添えられており、それにはM51のアームの密度の高い部分の中心に超新星が出現した可能性があると書いてある。写真3がフィルムのM51部分を拡大プリントしたものであるが、アームの密度の高い部分に超新星らしき天体は見

当たらない。写真3のM51の中心から45度斜め下に明るい星像があるが、これを超新星と
思われたのかもしれない。理科年表の記録には1975年にM51に超新星が出現した記録はな
い。小島氏自身がプリントした陽画がそれぞれ1枚ずつ同封されていた。写真4、5、6で
ある。

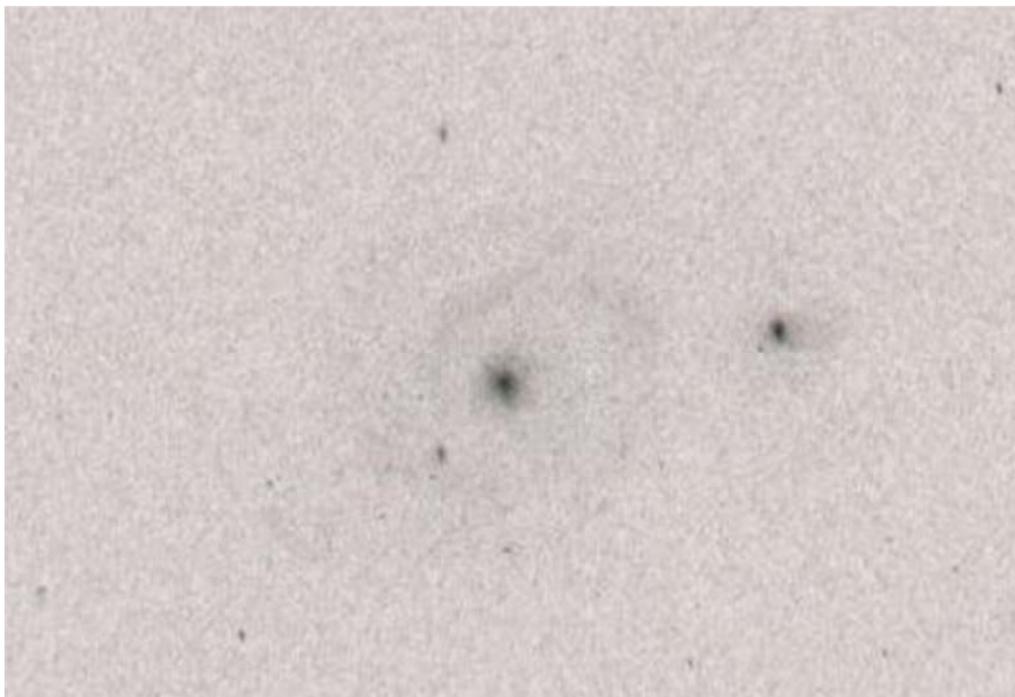


写真3



写真4



写真 5

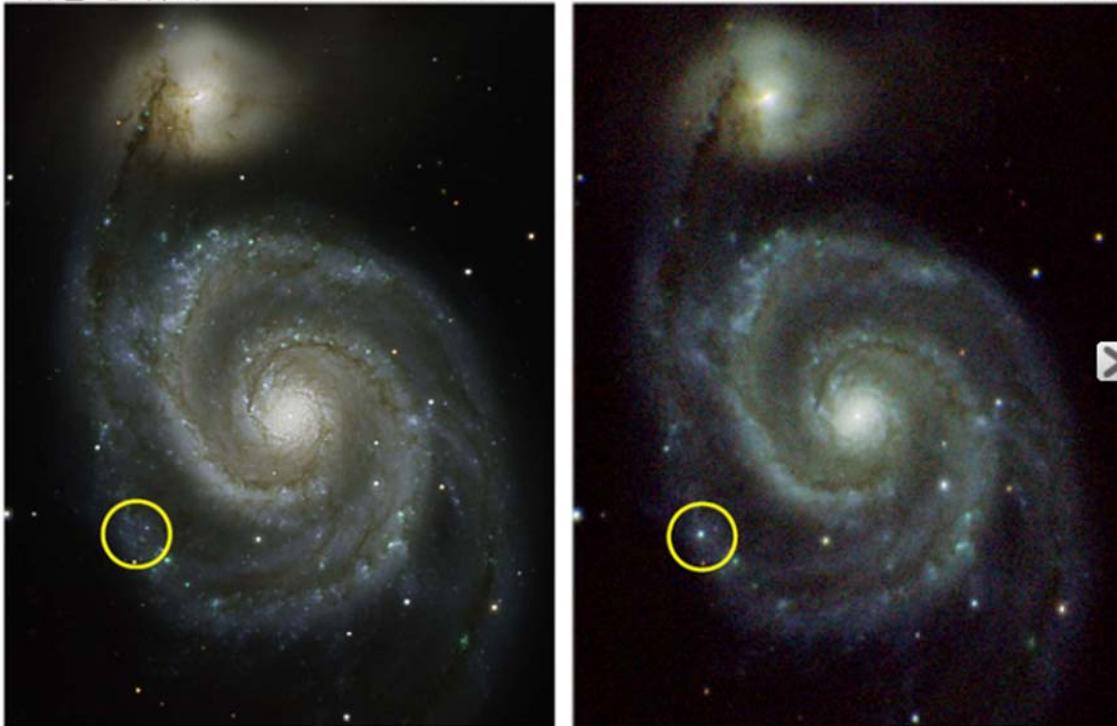


写真 6

M51には2011年6月3日に国立天文台石垣島天文台で撮影された超新星の写真7がある。

渦巻き銀河M51 2011年4月9日

2011年6月3日



画像提供: 石垣島天文台 (撮影: 花山秀和 研究員)

超新星出現前(左)と後(右)

写真 7



写真 8

写真 8 は、インターネット上に出されている M51 の一つである。子持ち銀河として有名であり、美しいので画像が容易に閲覧できる。写真 8 では M51 中心の 45 度右斜め上に明るい星像があるが、小島氏の写真ではひとときわ明るく写っている。

これらアーカイブ室新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp